

令和8年7月17日

「中国地方観光振興取組方針」を策定します！ ～ 取組方針策定のための検討会を開催 ～

中国運輸局が所管するエリアには、山陽、山陰、中国地方という括りで、それぞれに広域観光を推進する組織（※）があり、それぞれの強みを活かした取組が進められているところですが、中国地方全体の現状や課題について認識を共有し、役割分担を明確化することで、課題解決に向けて最大限の効果を発揮することにつながると考えます。

※（一社）せとうち観光推進機構（エリア：兵庫県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県）、
（一社）山陰インバウンド機構（エリア：鳥取県、島根県）の両広域連携 DMO と、中国地域観光推進協議会（エリア：中国5県）

そこで中国運輸局では、検討会を立ち上げ、中国地方全体の課題や解決策をとりまとめた「中国地方観光振興取組方針」を策定し、中国地域への誘客促進により、広域周遊による滞在日数及び旅行消費額の拡大を目指します。

つきましては、下記のとおり、方針策定に向けた第1回検討会を開催いたしますので、お知らせいたします。

記

- （1）開催日時：令和8年7月21日（火） 14：00～15：00
- （2）開催場所：合人社ウエンディひとまちプラザ（まちづくり市民交流プラザ）
北棟5階 研修室A 広島県広島市中区袋町6番36号
- （3）開催形式：対面及びリモート併用によるハイブリッド形式
- （4）構成員：有識者 清水哲夫氏（東京都立大学大学院都市環境科学研究科観光科学域教授）、
池上重輔氏（早稲田大学大学院経営管理研究科長）、
（一社）せとうち観光推進機構、（一社）山陰インバウンド機構、
（一社）中国経済連合会、中国地域観光推進協議会、（一社）日本旅行業
協会中四国事務局、中国地方各県、中国運輸局 （順不同・敬称略）
- （5）次第：①中国運輸局長挨拶
②方針策定の進め方、調査実施内容、国・地域別の広域周遊モデルコース作成
③意見交換
④今後のスケジュール 等
- （6）取材等：取材を希望される場合は、別添の報道関係者等登録用紙に必要事項を御記入の上、7月21日（火）12時までにメールにて御提出ください。

【問合せ先】

中国運輸局 観光部 TEL:082-228-8702

担当：石田（いしだ）、薦（つた）

e-mail：cgt-kokusai_kanko_section@gxb.mlit.go.jp

「中国地方観光振興取組方針」

第 1 回策定検討会

取 材 申 込 書

(7月21日(火)の12時までにお送りください)

令和8年7月21日(火)の

「中国地方観光振興取組方針」第1回策定検討会の取材を申し込みます。

報道機関名 _____

御担当者

連絡先

(連絡責任者) _____

取材人数 _____ 名

テレビカメラの有無 _____ 有 _____ 無

※当日は、13時50分までに会場にお越しください。

※駐車場はございませんので、車でお越しの際は、近隣の有料パーキングを御利用ください。

[提出先]

中国運輸局 観光部

担当：石田・蔦

E-mail：cgt-kokusai_kanko_section@gxb.mlit.go.jp